



失禁関連皮膚炎について

失禁関連皮膚炎の定義は「失禁関連皮膚炎とは尿または便への曝露に起因する皮膚障害を表す」となっています。皮膚を保護する正常なバリア機能が便や尿が長時間付着することによって失われ、それにより炎症を引き起こしている状態です。また、**失禁関連皮膚炎は便失禁または、便および尿の両失禁が認められる患者は、尿失禁のみの患者よりも失禁関連皮膚炎が発現するリスクが高いといわれています。**

失禁関連皮膚炎の予防と管理には2種類の介入が重要です

1. 失禁管理

改善可能な原因(尿路感染症、便秘、利尿薬等)を治療し、尿、便が皮膚に接触しないようにする。

便失禁

①薬剤の管理・・・抗菌薬を使用しているときはCDトキシン検査を行う。

下痢の生じやすい薬剤を他剤に変更できないか医師、薬剤師と検討する。

②栄養の管理・・・注入食中であれば、栄養剤の速度や栄養剤の種類を検討する。

また、栄養ルートが不衛生な取り扱いをされていないか確認をする

③水分の管理・・・水分は適度にとる(1200~1600ml)

④排便の管理・・・液状便の管理では便失禁管理システム(図1)の使用も考える。便失禁管理システムが使用できない場合は便回収パウチ(人工肛門に使用されるもの)を考慮する。

図1 WWW convatec co.jp



尿失禁

①排尿パターンの把握・・・排尿日誌をつけて、排尿自立への援助を行う。

②栄養の管理・・・嗜好品に利尿作用のあるものがあるかの確認。便秘によって、腹圧を上昇させないようにする。

③水分の管理・・・水分は適度にとる(1200~1600ml)

④排尿の管理・・・排尿を迂回させるため導尿留置カテーテルを使用。院内感染のリスクが高いため最後の手段。

⑤泌尿器科を受診する。

2. スキンケアの実施

尿、便にさらされる皮膚を保護して皮膚の効果的なバリア機能を修復する

①皮膚の洗浄・・・失禁関連皮膚炎の原因となる尿や便を取り除く時には、健常な皮膚のpHに近い弱酸性の洗浄剤を使用する。洗浄時には皮膚をごしごしこすらないように優しく洗う。

②皮膚の保護・・・洗浄後に皮膚の状態にあわせて保湿剤を使用し、尿、便が付着しないようにワセリン、酸化亜鉛等を使用する。